



透明(クリヤ)



水溶性アクリルニス

水性つやだしニススプレー

用途 屋内の木工品、粘土細工、紙、工作、ホビー用品(床を除く)

New 回しやすい
パターン変更ノズル付

標準塗り面積(2回塗り)

0.8~1.1m²
タミ0.4~0.6枚分

乾燥時間

夏期/10~20分
冬期/20~40分無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

300ml

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名 水性つやだしニススプレー

商品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(アクリル樹脂)、有機溶剤、水

使用方法

1. 塗る面のゴミ・油分・さび・カビ・フックス等をとります。
2. ニスがついて困る周囲は、あらかじめマスキングテープなどでおさめます。
3. 使用するときは、容器を充分に振ります(くはくは球の音が聞こえてから約30秒間)。よく混ぜます。使用中もときどき振り動かして中身をよく混ぜます。
4. ニスを吹きつけるときは、塗る面と噴出口との間は15~20cmの間隔をとります。ニスは横円形に噴射されます。ニスの出る青い部分をまわすことによって、瓶型でも模型にもかえられます。
5. 目立つない部分で試し塗りをして噴射の状態・乾燥性・下地への影響・着色性などをよく調べて異常がないことを確かめてから噴ります。
6. 一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、ややすめにまんべんなく2~3回ぐるぐる重ねます。
7. 使用後は、噴射口がまぶまぶにならないよう容器を逆立てて2秒くらい空吹きし、噴出孔をよく拭いてからキャップをします。

用具の手入れ方法 ラッカーや油で洗って下さい。

保管上の注意

- ①児童の手が届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食、いたずらをしないように注意して下さい。②中身が漏れたり破裂する危険がありますので、湿った場所などビヤビヤしたところや、直射日光のあるところ・自動車内・暖房器具の周辺などの温度が高くなるところには置かないで下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●強い眼刺激
- 過敏性疾患のおそれ ●器管の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ
- 眼炎やめまいのおそれ ●水生生物に有害

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに大量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外見に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸い込んでからが悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

第1石油類(水溶性)135ml/危険等級III/火気厳禁
合成樹脂クリヤ塗料(A-011)

破棄する際のガス抜きキャップの使い方

注意事項

- 必ず中身を空になってから行って下さい。①スプレーから押しボタンを1回押す。②火薬の部分を外してから開けます。③キャップが飛出するかもしれません。④容器が倒れないよう平らな場所で行って下さい。
- ①スプレーから押しボタンを1回押す。②火薬の部分を外してから開けます。③キャップの内側にティッシュこうじで拭って下さい。④容器が倒れないよう平らな場所で行って下さい。

ガス抜きの方法

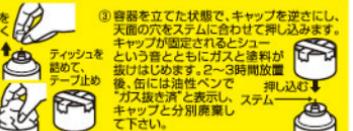
取扱い上の注意 ①表示の用途以外には使用しないで下さい。②体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③湿度が高いときに塗装すると、ツヤがでなかつたり、塗膜が白くくることがありますので、天気の良い温度の低い日に塗って下さい。④取扱いの中は常に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ボリ手袋など)塗料が浸透しないものを使用して下さい。炎症を起こされがりますので、皮膚に触れないようにして下さい。また、吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。⑤有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。⑥スプレーを吹き付けるときは、人や物にかかるないように注意して下さい。⑦紙貼土や、水彩絵の具などの上に塗る場合には、よく乾かしてから塗って下さい。⑧アルコールや熱に弱いので、食卓などには適しません。⑨油性水マーカーなどへの塗り方は、にこみますので適しません。吸い込みの大きいところに塗装した場合にはツヤが出来ないことがあります。⑩容器を逆さにした状態では吹きつけできません。⑪塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。⑫やむをえず中身のスプレーを捨てたときは、火気のない屋外で新聞紙などに塗り払い、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑬容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスとニスを充分に抜き、他のミニボトルと区別して捨てて下さい。⑭容器を落と下させると中身が吹き出しがありますので、取扱いに注意して下さい。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温になると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れないこと。⑤使い切って捨てること。

高圧ガス:DME



フィルム: プラスチック(PP)
キャップ: プラスチック(PP)
ボタン: プラスチック(PE)
容器: スチール

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12 http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製
01-1502